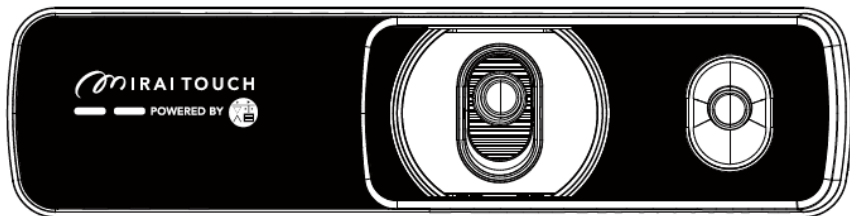


WX-ESR01

取扱説明書



このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくために、
お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」および本書記載の「安全上のご注意」をよくお読みになり、十分にご理解ください。
また、お読みになった後は保証書とあわせて大切に保管してください。

目次



目次.....	1
安全上のご注意.....	2
ご使用上のご注意.....	5
製品概要.....	6
機能紹介.....	7
前面.....	7
背面.....	7
添付品.....	8
接続.....	9
電源を入れる.....	11
電源を切る.....	11
再起動する.....	12
画面操作.....	13
1.メイン画面.....	13
2.録画/配信.....	14
2.1 配信する.....	14
2.2 録画する.....	16
2.3 録画/配信設定.....	17
3.ファイル管理.....	19
3.1 フォルダ名変更.....	20
3.2 コピー.....	20
3.3 削除.....	21
3.4 ビデオの再生.....	22
3.5 ネットワークアクセス.....	23
4.設定.....	24
4.1 基本設定.....	25
4.2 詳細設定.....	26
困ったときには.....	32
お手入れ方法.....	33
仕様.....	34
エンドユーザー使用許諾契約.....	35
ライセンス情報.....	36
Memo.....	37
アフターサービス.....	38
製品の保証について.....	38
修理を依頼される時.....	38

安全上のご注意



本書は、使用者や財産への危害・損害を防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項をまとめています。

ご使用の際は、必ずこれらの注意事項に従ってください。









▼警告表示

 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

 禁止
 指示を守る

警告

-  本製品の修理・改造・分解は行わないでください。
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
-  本製品に含まれるネジなどの小部品は、乳幼児の手が届かない場所に保管してください。
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
-  雷が鳴っているときは、本製品に触れないでください。
感電の原因になります。
-  ACアダプタおよび本製品を水に濡らすことや、湿気の多い場所では使用しないでください。
水や洗剤などがかかると、内部に浸入し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
 - ・浴室、雨天時、降雪時、海辺や水辺での使用は特に注意してください。
 - ・コップや花瓶など、水の入った容器を上に乗らないでください。
 - ・万が一、ACアダプタや本製品が濡れた場合は、絶対に使用しないでください。
-  本製品を取り付け・取り外し・移動する際は、必ず電源をオフにし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
電源コードを抜かずに行くと、感電の原因になります。
-  煙の発生や、異臭や異音が確認された場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
-  本製品の周囲には、放熱を妨げる物を置かないでください。
発火の原因になります。
-  故障や異常がある状態では、接続しないでください。
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

■電源(AC アダプタ・コード・プラグ)について

- ⊘ 電源コードや AC アダプタは、添付品または指定品のもの以外を使わないでください。発煙や発火の原因になります。
- ⊘ AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながないでください。発火、発熱のおそれがあります。
- ⊘ 電源コードや AC アダプタにもものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしないでください。
電源コードがよじれた状態や折り曲がった状態で使用しないでください。電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線やショートし、発火・感電の原因になります。
- ⊘ ゆるくなったコンセントに接続しないでください。
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。
- ⊘ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。
- ⊘ 添付の電源コードと AC アダプタは他の機器につながないでください。
発火や感電の原因になります。添付の電源コード、AC アダプタは本製品専用です。
- ❗ コンセントまわりは定期的に掃除してください。
長期間、電源プラグを差したままのコンセントでは、たまったホコリが湿気などの影響を受け、発火の原因となることがあります。
トラッキング現象を防ぐため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で清掃してください。
- ⊘ じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わないでください。
発火の原因になります。
- ⊘ 熱を発する器具のそばには、配線を置かないでください。
電源コードの被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。
- ❗ テーブルタップを使用するときは定格容量以内で使用し、たこ足配線はしないでください。
テーブルタップの定格容量(「1500W」などの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

 注意

- ⊘ 本製品を踏まないでください。
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- ⊘ 長時間、同じ場所を触れ続けしないでください。
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所を触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。
- ❗ 本製品にヘッドホンを接続する場合は、外部オーディオ機器(ヘッドホンアンプなど)を介して接続してください。
本製品の音声出力端子はラインレベルのため、ヘッドホンを直接つなぐと大きな音が出て、耳に悪影響が出る恐れがあります。

■電源(AC アダプタ・コード・プラグ)について

- ⊘ 人が通行するような場所に配線しないでください。
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

ご使用上のご注意

■最新ソフトウェアでのご利用のお願い

本製品のハードウェア保証適用のため、ソフトウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

■録画・配信について

- 必ず事前に試し録画(配信)を行い、正常に録画(配信)できることを確認してください。
- 本製品使用中に故障や不具合が発生し、録画(配信)ができなかった場合の保証は致しかねます。
- 本製品の動作中に停電などが発生すると、録画した内容が消失する場合があります。
- DVD/BD やデジタル放送など、HDCP で保護された著作権保護映像は録画・配信できません。また、本製品で録画した映像を、著作権者の許諾なく個人鑑賞以外の目的で複製、配布、配信することは、著作権法により禁止されています。

■大切なデータを守るために映像の記録について

- 録画したデータは、外付けハードストレージや DVD などの別のメディアにバックアップすることをおすすめします。
- 動作中にケーブルを抜いたり、強く動かしたりしないでください。本製品使用中にデータが消失した場合でも、データの補償はできません。

■お手入れ方法

- 本製品の汚れを落とす場合は、柔らかく清潔な布で軽く乾拭きしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒液、化学ぞうきん、クリーナーやクリーニングペーパーなどは使用しないでください。変質やひび割れの原因になります。

■廃棄について

- 本製品を廃棄・譲渡する場合は、本製品内に記録されている配信設定などのデータを初期化して削除することをおすすめします。削除せずに廃棄・譲渡すると、記録されている情報が第三者に知られる可能性があります。
- 本製品を廃棄する際は、必ず地方自治体の条例に従ってください。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをして下さい。

VCCI—B



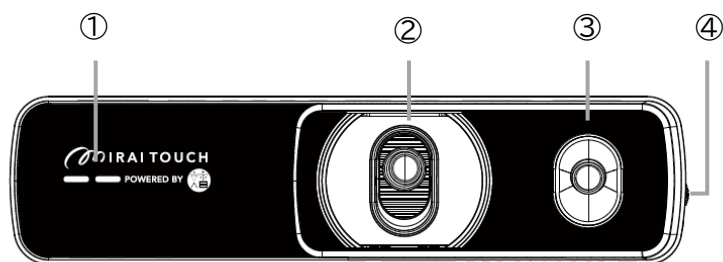
製品概要

本製品は、校内の同一ネットワークに接続された提示装置を活用し、各教室へ効率的にライブ配信するデバイスです。主に以下の特長があります。

- 829 万画素と 493 万画素のカメラを搭載し、すぐに使用できます。
- 校内ネットワークに接続するだけで、最大 50 台の提示装置へ同時配信を行えます。
- 画面の切り替えやピクチャーインピクチャー(PinP)を、本製品の操作画面から直感的に操作できます。
- 本製品にはマウスやモニターを接続して設定や操作が可能で、タッチモニターや電子黒板からも操作できます。
- HDMI およびネットワークカメラ(PoE)入力に対応。録画や配信、画面のスイッチング、映像合成が簡単に行え、最大 5 ソースを同時に扱えます。
- ストレージを内蔵しており、配信と同時に映像を録画して保存できます。

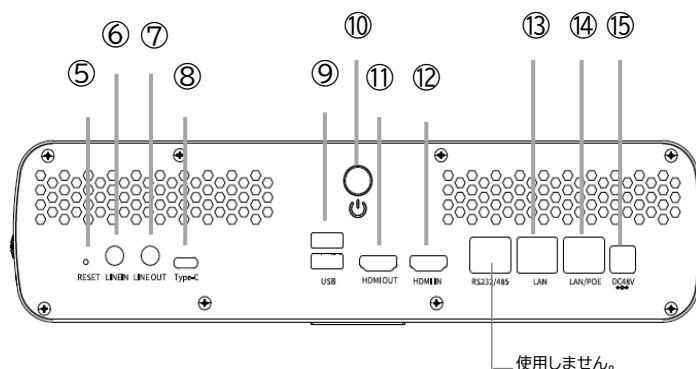
機能紹介

前面



①	電源ランプ	本製品の電源を入れると、ランプが点灯します。
②	標準カメラ	829万画素で、録画・配信中も操作画面からPan操作できます。
③	広角カメラ	493万画素で、手動により上下角度が調節できます。
④	手動調整ダイヤル	広角カメラの上下角度を調節します。

背面



⑤	Reset ボタン	リセットボタンです。 本製品がフリーズした場合などに、再起動する場合に使用します。
⑥	Line IN	音声入力端子です。外部オーディオ機器を接続します。 接続した音声は、本製品で録音または配信に使用できます。
⑦	Line OUT	音声出力端子です。 外部オーディオ機器(ヘッドホンアンプ等)などを接続します。 配信している映像の音声を確認できます。
⑧	Type-C	USB Type-C 出力端子です。パソコンやディスプレイなどを接続します。 配信中と同じ画面を表示でき、カメラとして認識されるため、画像と音声を配信に使用できます。
⑨	USB	USB 端子です。USB3.0 で接続します。 マウスや無線のマイク受信機を接続します。
⑩	電源 ボタン	本製品の電源のオン・オフに使用します。

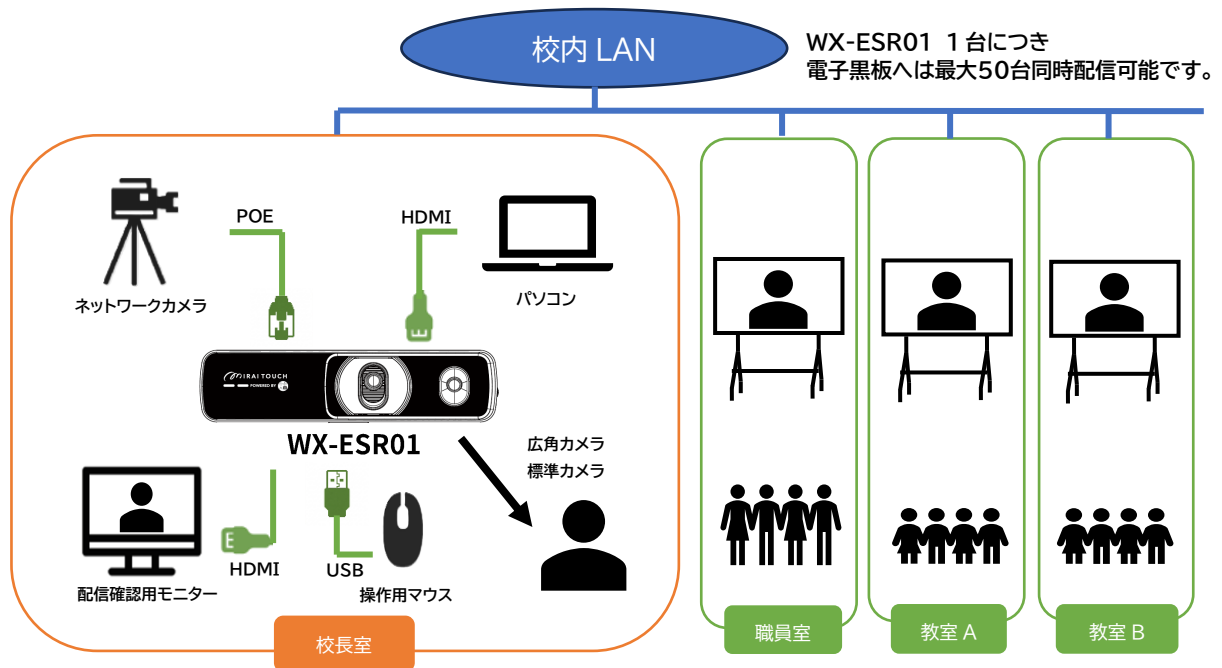
⑪	HDMI OUT	HDMI 出力端子です。 ディスプレイを接続すると、本製品のメイン画面が表示されます。設定画面を操作する際は、この端子に接続したディスプレイを利用してください。
⑫	HDMI IN	HDMI 入力端子です。 パソコンやビデオカメラを接続すると、映像と音声を入力できます。 外部音声も入力する場合は、USB 端子に外部 USB マイクを接続してください。
⑬	LAN	LAN 端子です。LAN ケーブルを使ってネットワークに接続します。
⑭	POE	LAN(PoE) 端子です。 PoE(Power over Ethernet)に対応しているカメラを接続します。 カメラに給電できます。
⑮	DC	電源端子です。付属の AC アダプタを接続します。

添付品

AC アダプタ、電源コード	各 1 個 (AC アダプタと電源コードを接続して使用します。)
スタンド取り付け用ネジ	2本(本製品をスタンドやブラケットに取り付ける際に使用します。)

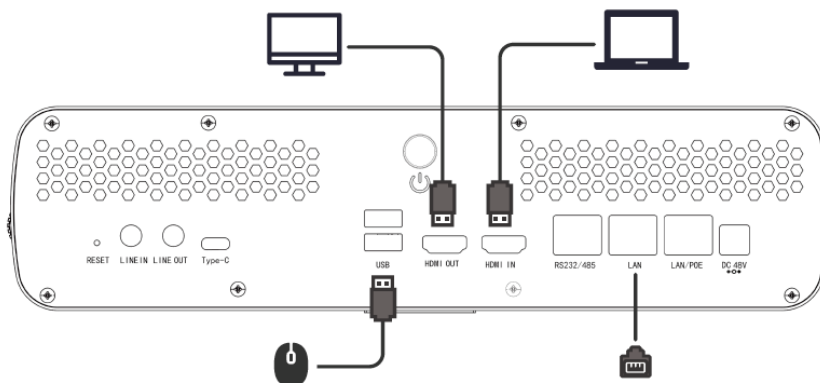
接続

本製品にパソコンやディスプレイなどを接続して、設置します。



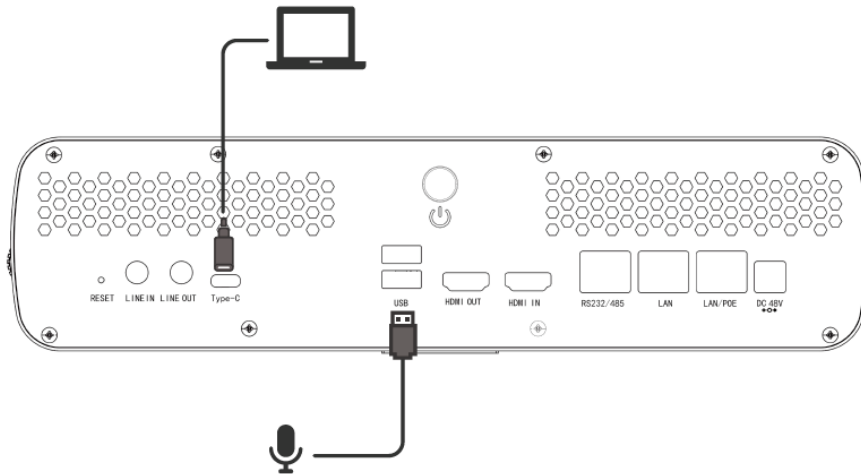
1. 本機の操作もしくは録画/配信する場合は以下の接続を行います。

- ① [LAN]にネットワーク機器を LAN ケーブルで接続します。
※ ネットワークの設定を行う場合は、「設定」-「詳細設定」-「ネットワーク設定」で設定してください。
- ② [USB]には、設定や操作に使用する、マウスを接続します。
また、電子黒板と Touch ケーブルで接続することで、タッチ操作で設定が行えます。
映像の保存を行う場合は、USB フラッシュメモリーを接続します。
- ③ [HDMI OUT]には、画面の確認に使用する、ディスプレイや電子黒板を接続します。
- ④ [HDMI IN]には、ビデオソースとして使用する、カメラやパソコンなどを接続します。

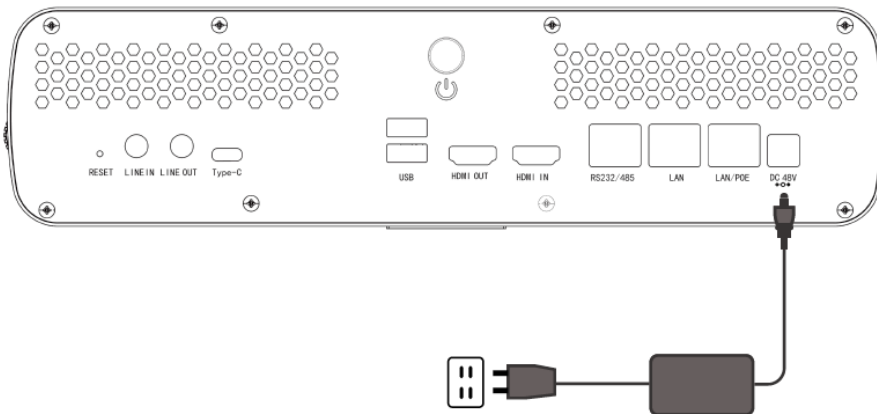


2. 音声も録画/配信する場合は以下の接続を行います。

- ① マイクなどの音声を入力する場合は、[USB]に USB マイクまたは無線マイクの受信機を接続します。
- ② 配信映像と音声をパソコンのアプリで利用したい場合は、[USB Type-C 出力端子]にパソコンを接続します。

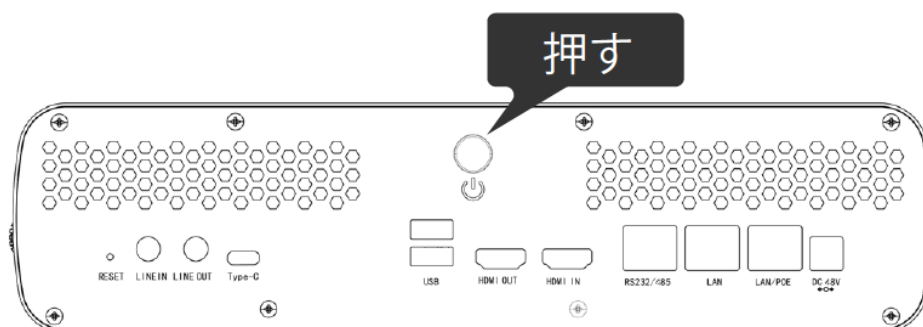


3. ACアダプタと電源コードを接続します。



電源を入れる

本機背面の電源ボタンを押します。



電源を切る

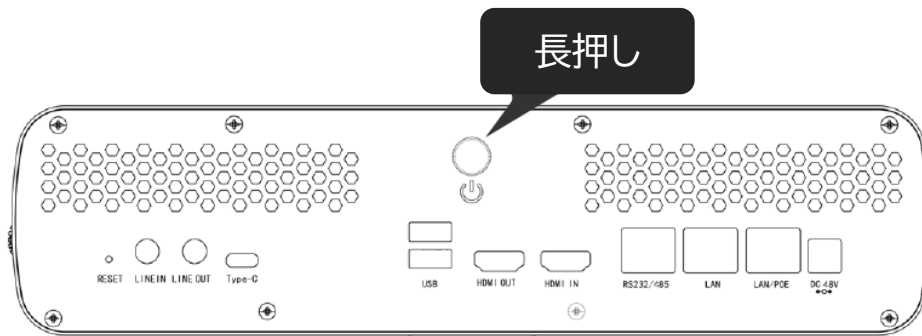
本機の電源は、以下のいずれかの方法でオフにすることができます。

1. メニューの電源オフを選択する
メイン画面のメニューに[電源オフ]がありますので、選択すると電源オフします。



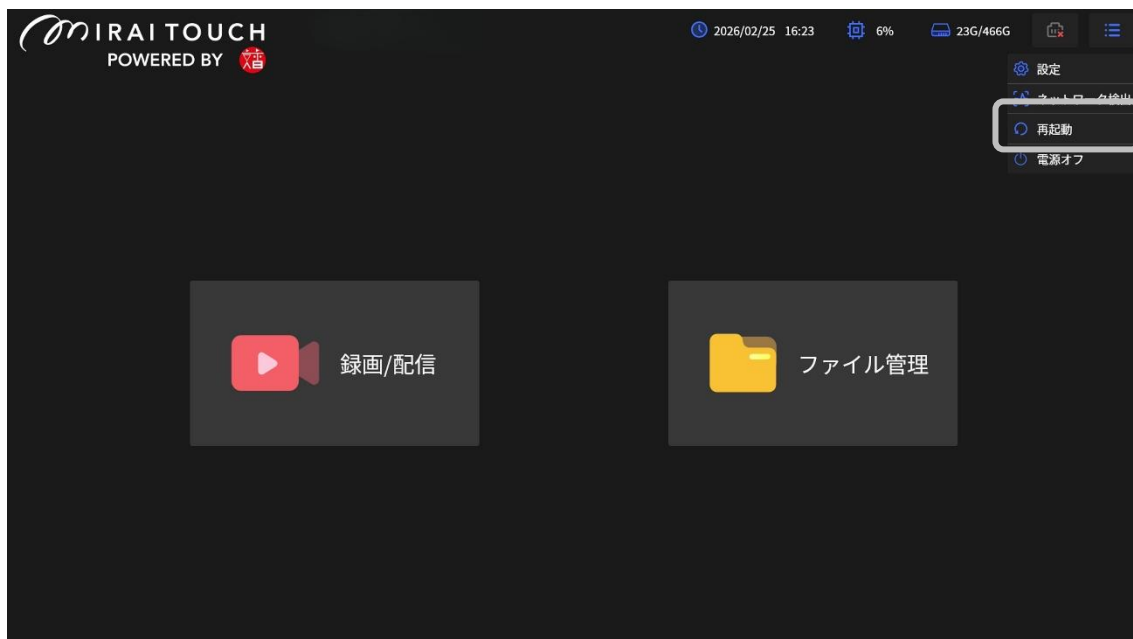
2. 電源ボタンを押す

本機背面の電源ボタンを 3 秒以上長押しすると、画面上に電源オフを確認するダイアログが表示されますので、選択してください。



再起動する

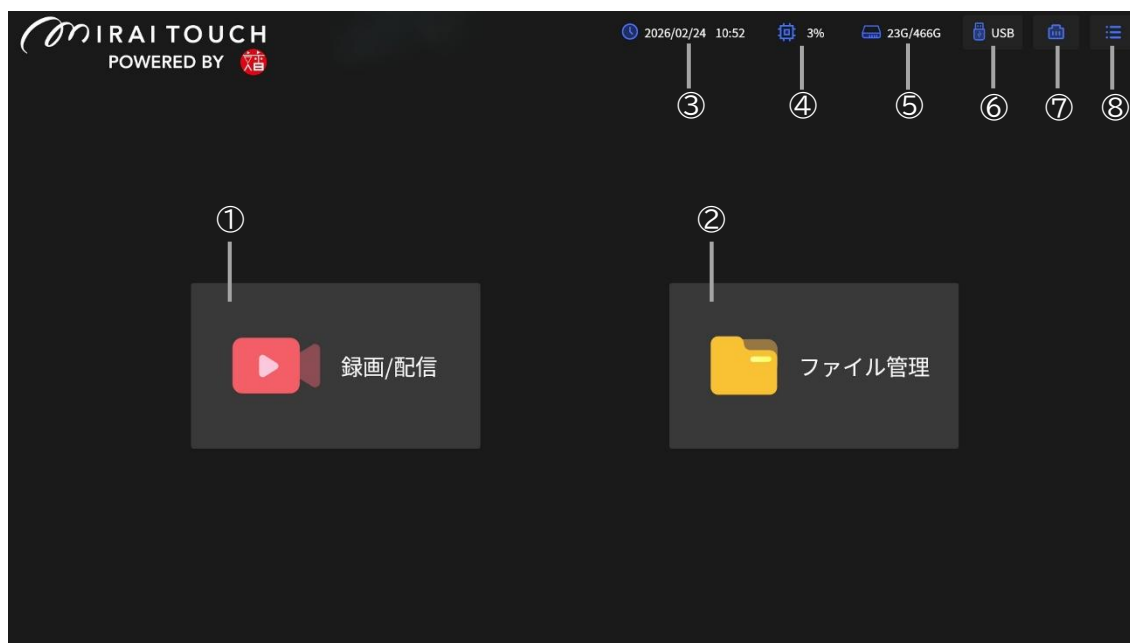
本機は、メニューの再起動を選択すると再起動できます。
メイン画面のメニューに[再起動]がありますので、選択すると再起動します。



画面操作

1.メイン画面

メイン画面は[HDMI 出力端子]に接続したディスプレイに表示されます。



メイン画面の機能

①	録画/配信	録画/配信の操作画面を表示します。
②	ファイル管理	録画したファイル一覧を表示します。
③	日時	現在の日時を表示します。
④	CPU	CPU の利用率を表示します。
⑤	ストレージメモリ	内蔵ストレージの利用状況を表示します。
⑥	USB	USB メモリ接続時に表示されます。
⑦	有線 LAN	ネットワーク設定画面へ進みます。
⑧	メニュー	設定・ネットワーク検出・再起動・電源オフの各設定へ進みます。

2.録画/配信

[録画/配信]をクリックしてライブ配信ページに入ると、左側に配信画面、右側に内蔵カメラを含めた最大5チャンネルのビデオソース画面が表示されます。

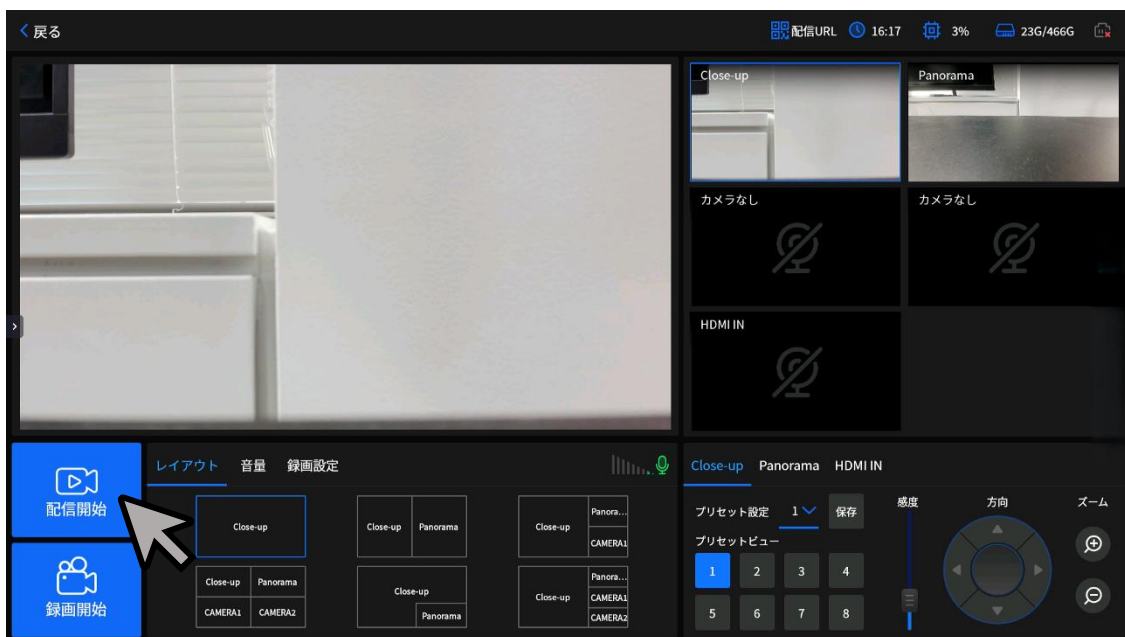
配信画面のソースは、右側のビデオソース画面から、左側の配信画面にドラッグアンドドロップすることで、切り替えることができます。

*初期状態では、標準カメラが「Close-up」、広角カメラが「Panorama」に設定されています。



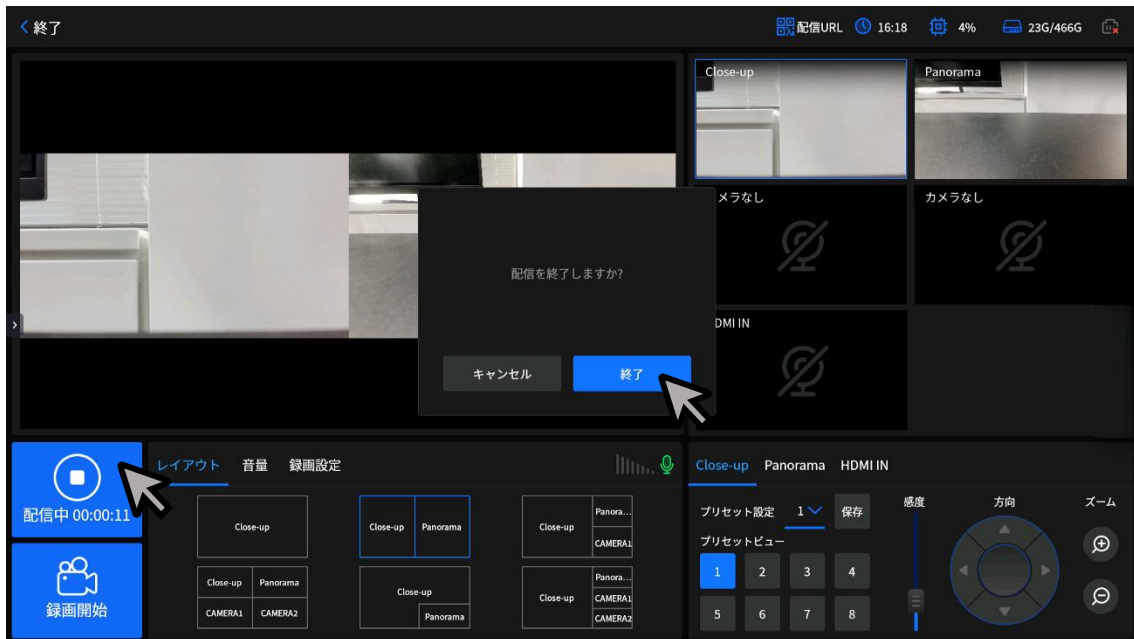
2.1 配信する

配信を開始する	[配信開始]をクリックすると、ライブ配信を開始します。 *配信開始後も、レイアウトの変更やソースの切り替えなどが行えます。
---------	--



配信を終了する

「配信中」ボタンの停止アイコンをクリックすると、確認ダイアログが表示されますので、選択すると、ライブ配信を終了します。

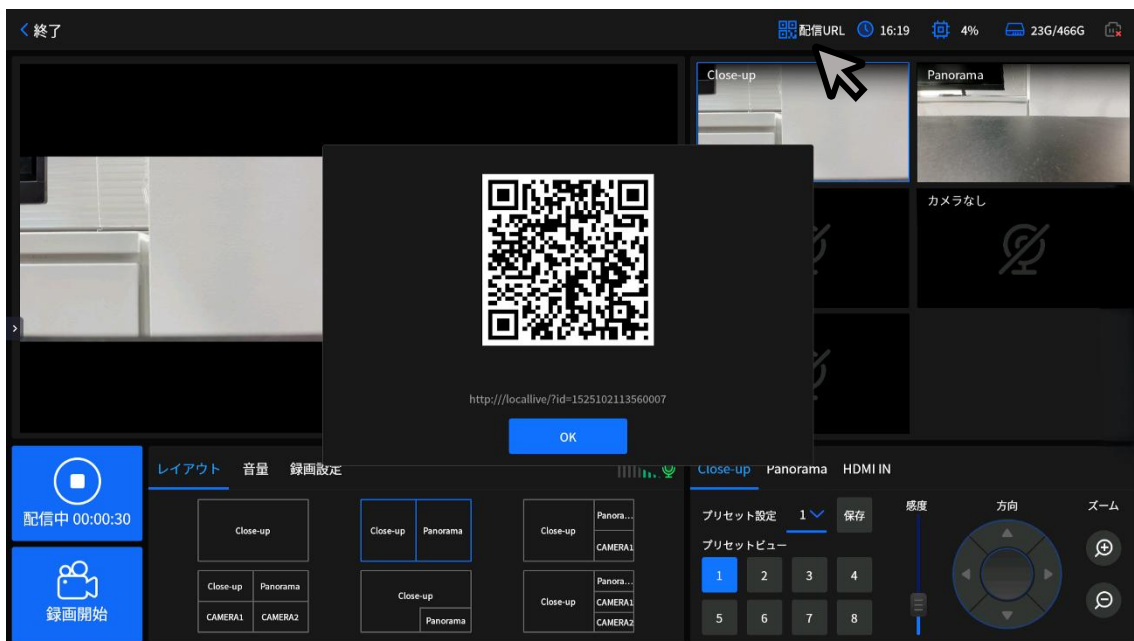


Note

配信中に、左上隅の「終了」ボタンをクリックした場合は、強制終了になりますが、停止アイコンをクリックした場合と動作は変わりません。

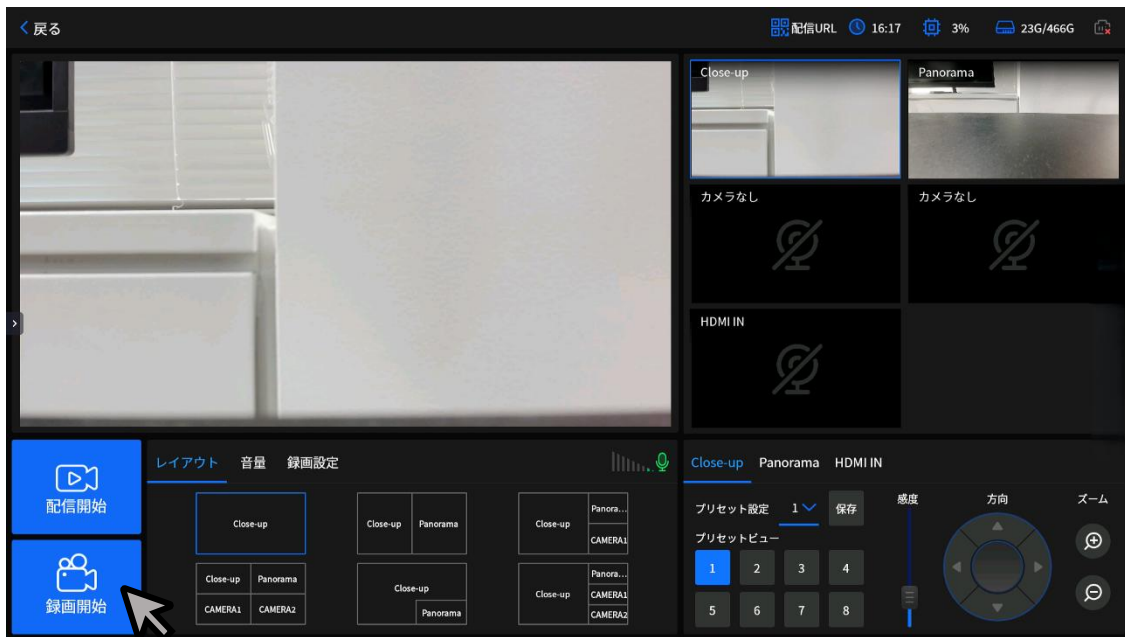
配信を共有する



上部の[配信 URL]ボタンをクリックすると、配信 URL と、QR コードを表示します。
配信 URL は、ブラウザに入力してアクセスすると、ライブ配信を視聴できます。
QR コードは、タブレット等で読み取ると、ライブ配信ページを表示し、ライブ配信を視聴できます。

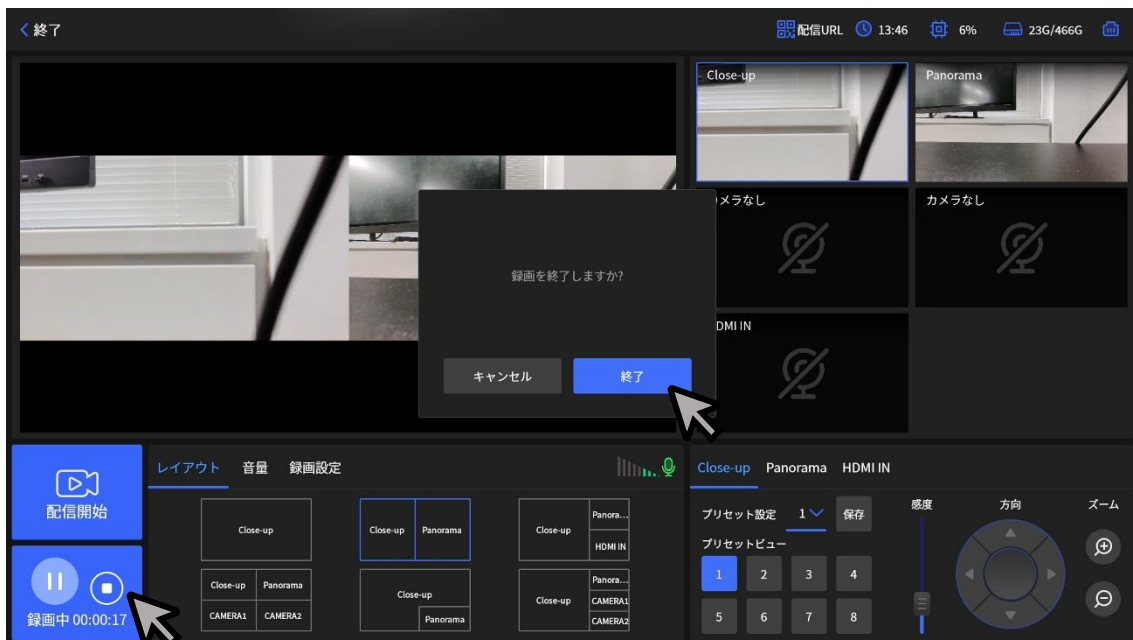


2.2 録画する

録画を開始する	「録画開始」をクリックすると、カウントダウン3秒後に、録画を開始します。 *録画開始後も、レイアウトの変更やソースの切り替えなどが行えます。
---------	---



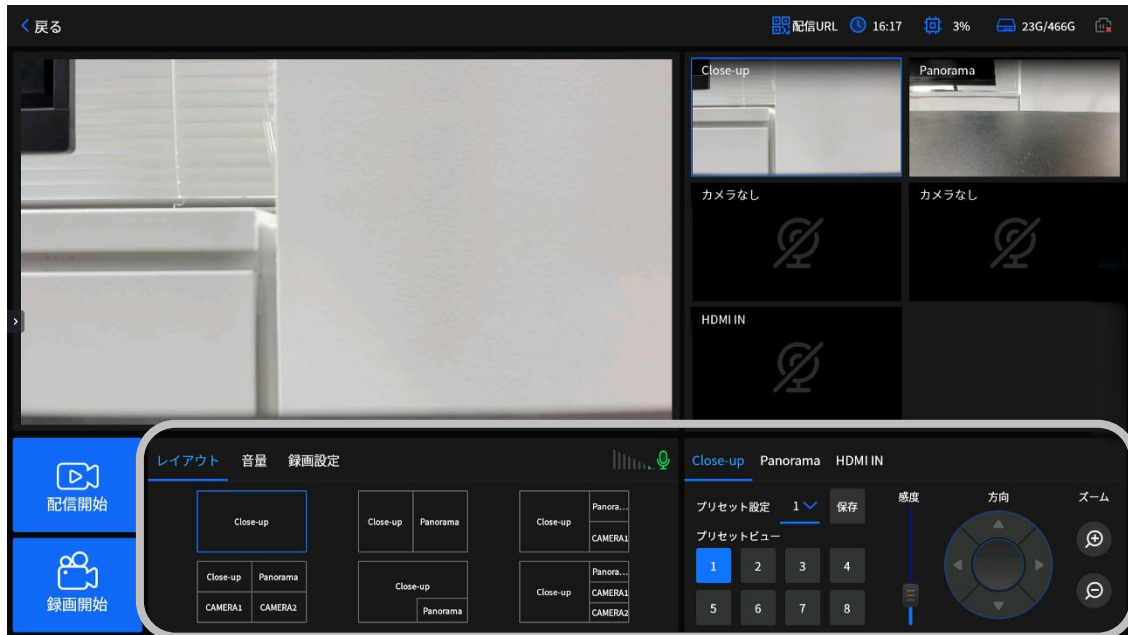
録画一時停止	「  」をクリックして録画を一時停止します。
録画終了	「  」をクリックするか、もしくは左上隅の「終了」ボタンをクリックして録画を終了します。録画したデータが「ファイル」に保存されます。



Note 録画中に、左上隅の「終了」ボタンをクリックした場合は、強制終了になりますが、録画終了アイコンをクリックした場合と動作は変わらず、撮影したファイルは保存されます。

2.3 録画/配信設定

画面下部では、録画や配信の詳細な設定が行えます。



2.3.1 レイアウト

[レイアウト]をクリックして、録画や配信の対象となる、配信画面のレイアウトを、6つのレイアウトから選択できます。

各レイアウトには初期状態でソースが設定されていますが、配信画面にソースをドラッグアンドドロップすることで、他のソースに入れ替えることができます。



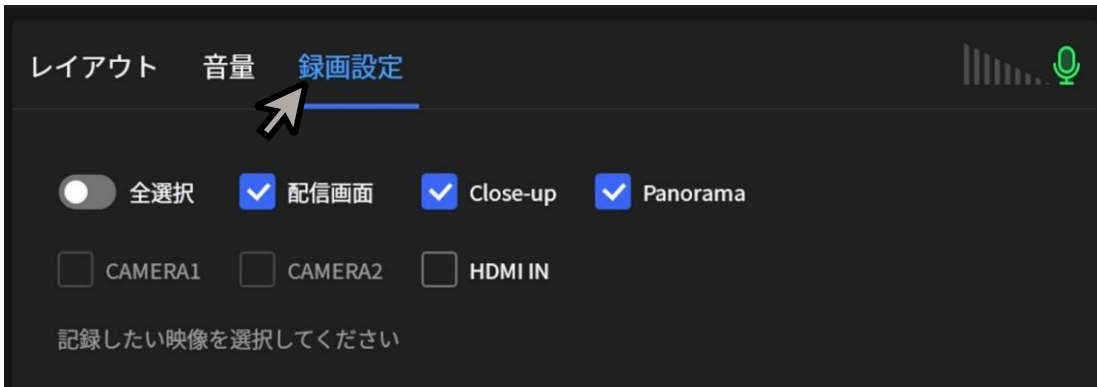
2.3.2 音量

[音量]をクリックして、録画/配信対象とする入力ソースの選択や、入力音量、ノイズ除去を設定できます。
また、マイクボタンをクリックすると、入力の消音を行えます。



2.3.3 録画設定

[録画設定]をクリックして、どのビデオソース画面を録画するかを設定できます。
録画を行った場合に選択したソースが保存されます。



2.3.4 ジンバルコントロール

設定画面右側のジンバルコントロールで、標準カメラ(Close-up)の方向やズームなどを変更できます。

感度	カメラの方向変更の際の動作幅を設定できます。
方向	カメラの方向を操作できます。
ズーム	カメラのズームを設定できます。
プリセット設定	ジンバルコントロールの設定を 8 つまで保存することができます。
プリセットビュー	保存した設定を呼び出して、カメラの設定を切り替えることができます。

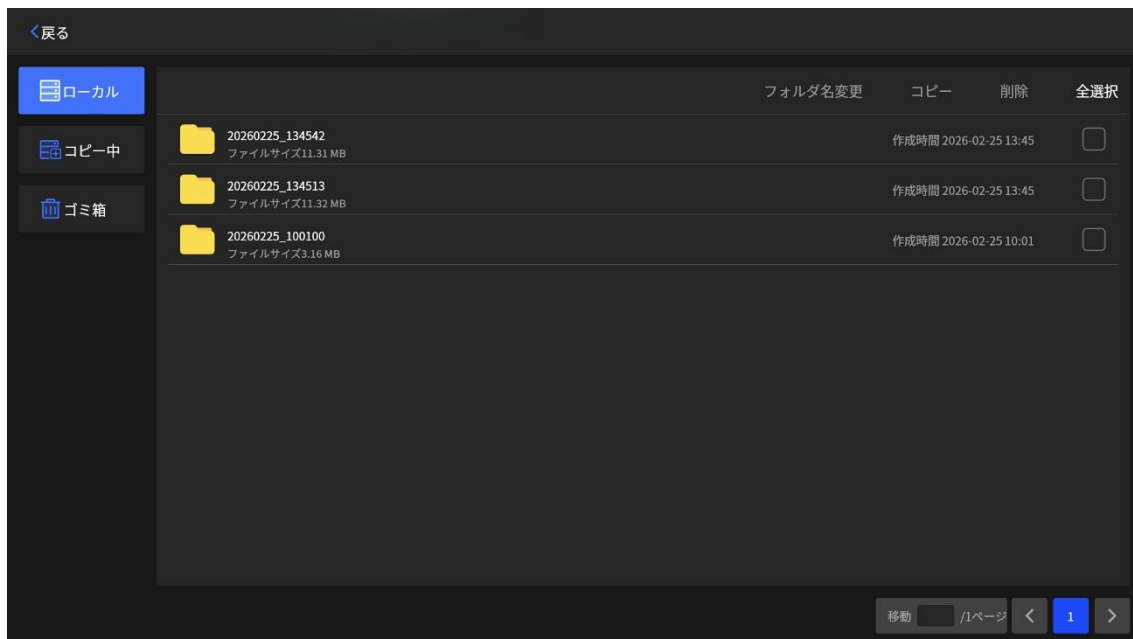


3. ファイル管理

メイン画面で [ファイル管理] をクリックすると、ファイル管理ページに入ります。



ファイル管理では、「フォルダ名変更」「コピー」「削除」を行えます。
ローカル(本機内蔵のストレージ)に、録画日時別のフォルダが作成され、録画した映像が収められています。



3.1 フォルダ名変更

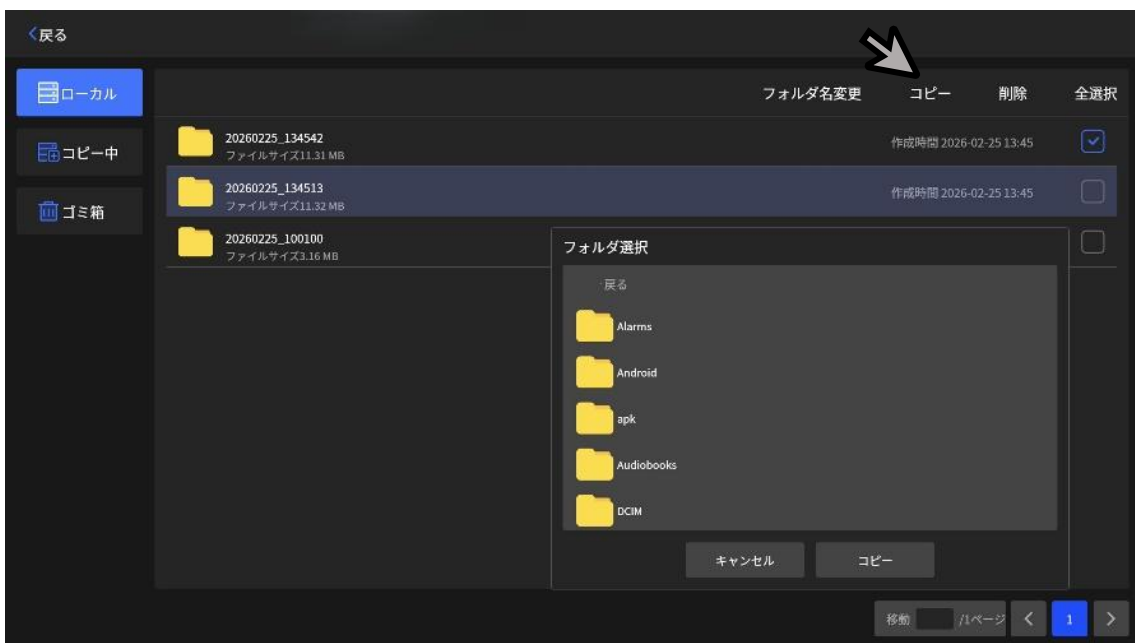
名前を変更したいフォルダを選択して、[フォルダ名変更]をクリックすると、フォルダ名の変更を行えます。



Note フォルダ名は半角英数字で設定してください。

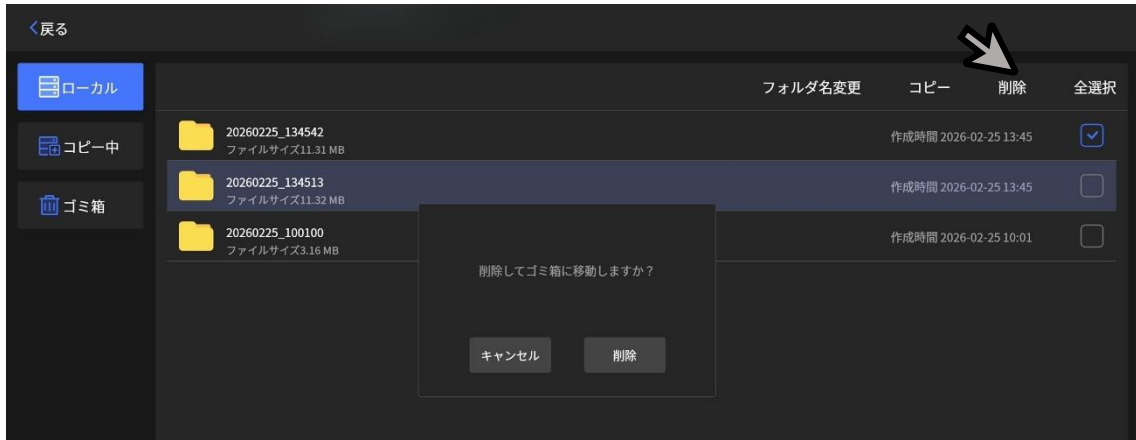
3.2 コピー

録画した映像は、USB 端子に接続した USB フラッシュメモリーにコピーすることができます。コピーしたいフォルダを選択して、[コピー]をクリックし、コピー先フォルダを選択するとコピーできます。

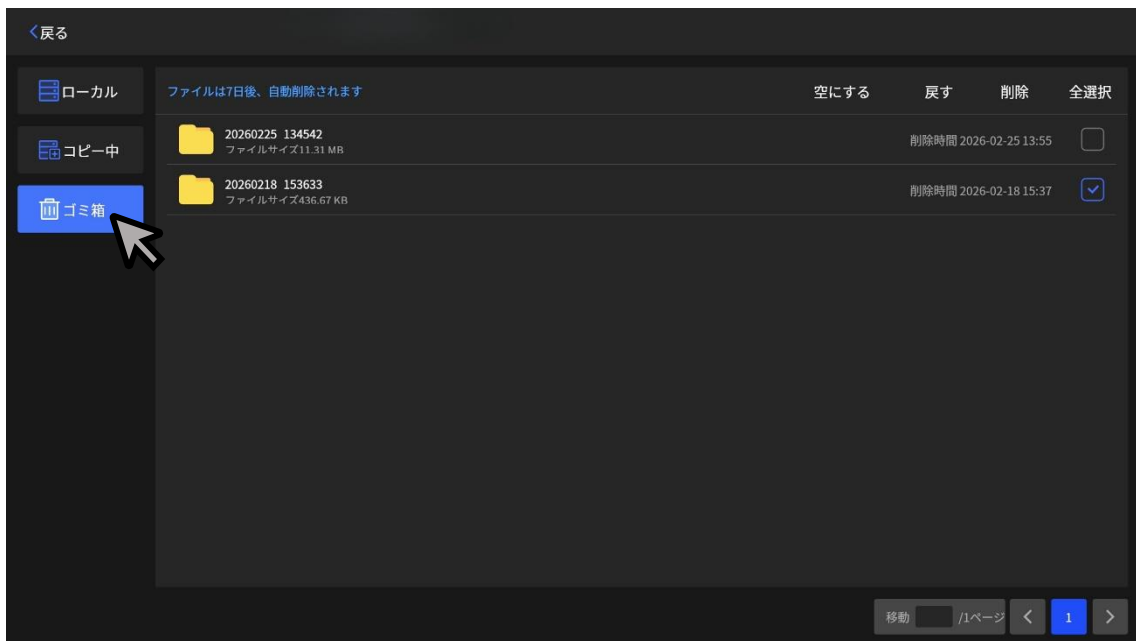


3.3 削除

録画した映像をローカル(本機内蔵のストレージ)から削除することができます。
削除したいフォルダやファイルを選択して、[削除]をクリックすると、「ゴミ箱」に移動します。



「ゴミ箱」からは 7 日後に自動的に削除されます。
「ゴミ箱」は、ファイル管理画面左側の「ゴミ箱」タブを選択すると、確認できます。
自動削除前であれば、ゴミ箱から、ローカルへ戻すこともできます。



Note

[全選択]をクリックすると、すべてのフォルダやファイルが選択され、
[コピー]、[削除]を一括で実行できます。

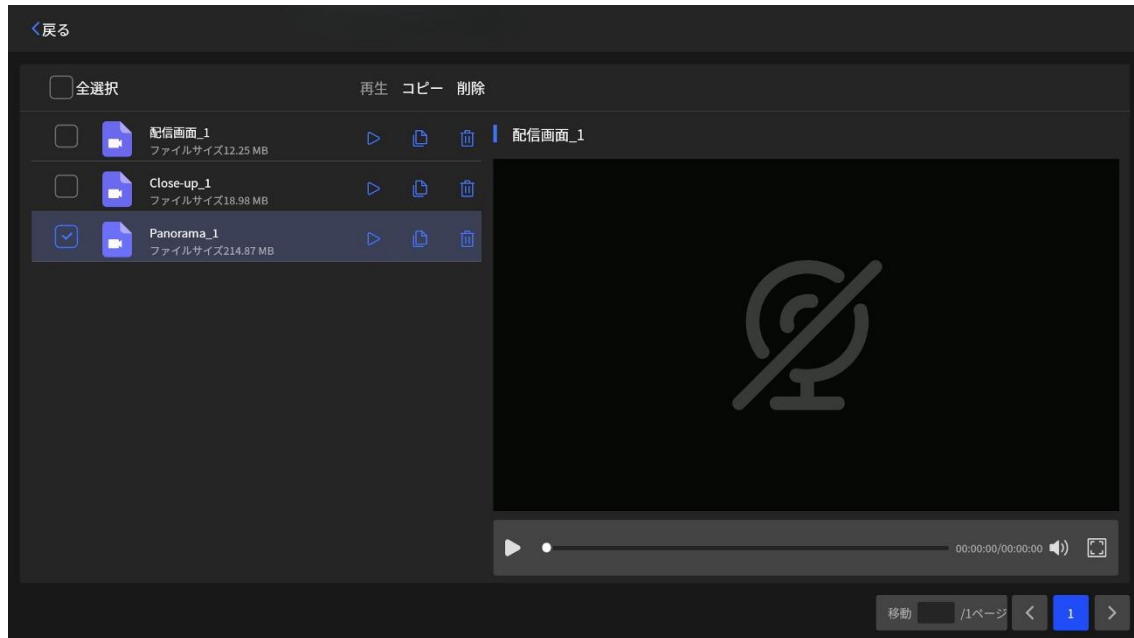
Note

ゴミ箱から自動削除される期間は、設定→基本設定内の「自動削除日数設定」
で変更できます。

3.4 ビデオの再生

フォルダをクリックすると動画再生ページに入ります。

録画した動画の右側にある [▶] ボタンをクリックすると再生されます。



3.5 ネットワークアクセス

本機の「ファイル管理」へは、ネットワーク経由でパソコンのブラウザからもアクセスできます。アクセス後は、録画したファイルのダウンロードや、再生が行えます。本機とパソコンは、同一のネットワークに接続して、下記の手順を行ってください。

1. 本機の IP アドレスを確認します。
詳細設定→ネットワークと切り換え、IP アドレスを確認してください。



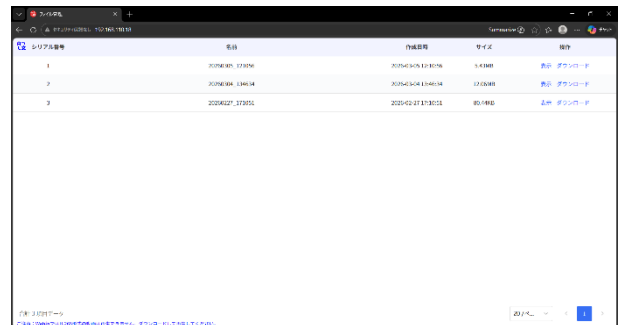
2. パソコンのブラウザの URL ウィンドウに、確認した、IP アドレスを入力します。



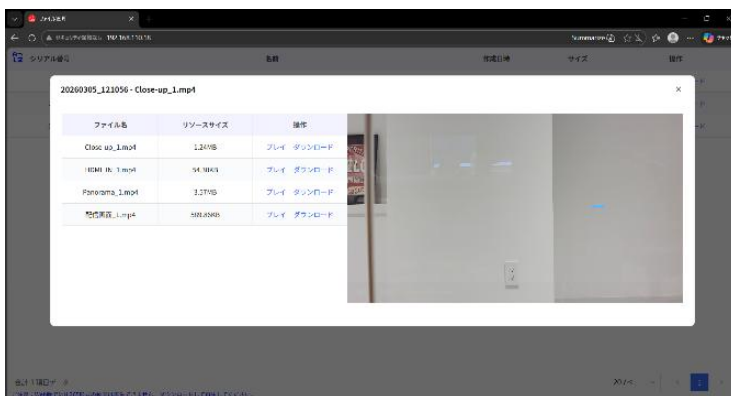
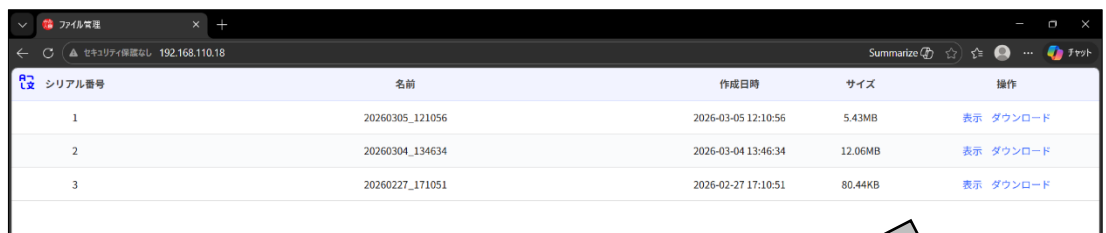
3. パスワードを入力します。



4. パスワードが認証されると、フォルダ管理画面に切り替わります。

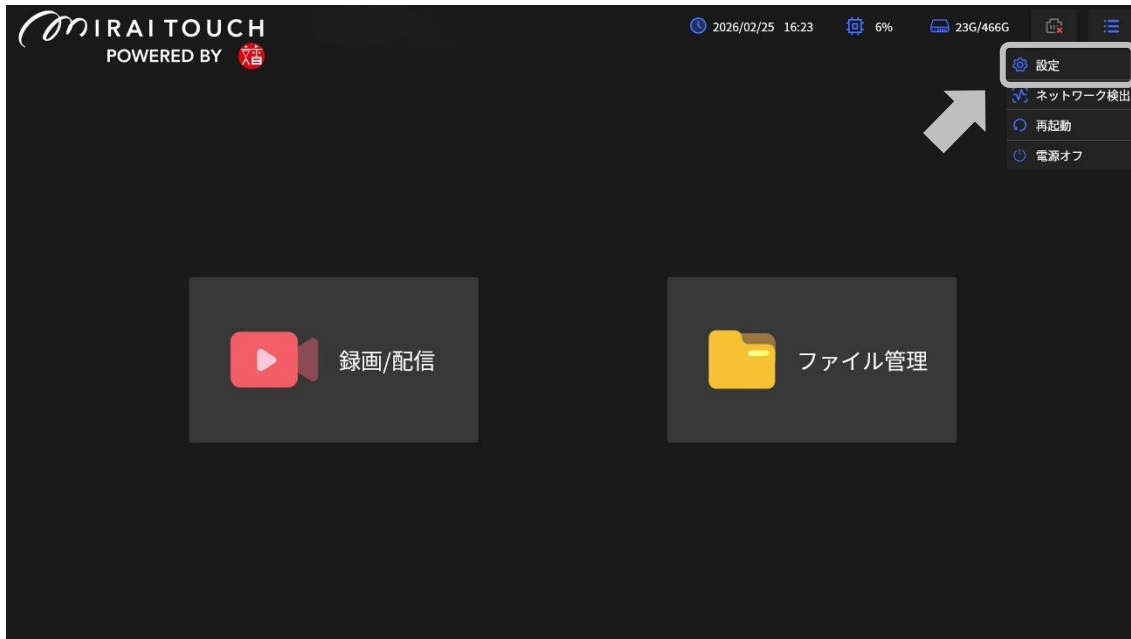


5. フォルダ管理画面で、[表示]を選択すると、プレーヤー画面を表示します。
この画面でも、再生やファイル毎のダウンロードが行えます。



4.設定

メイン画面右上の[メニュー]ボタンをクリックし、メニュー内の[設定]をクリックすると、設定ページに入ることができます。



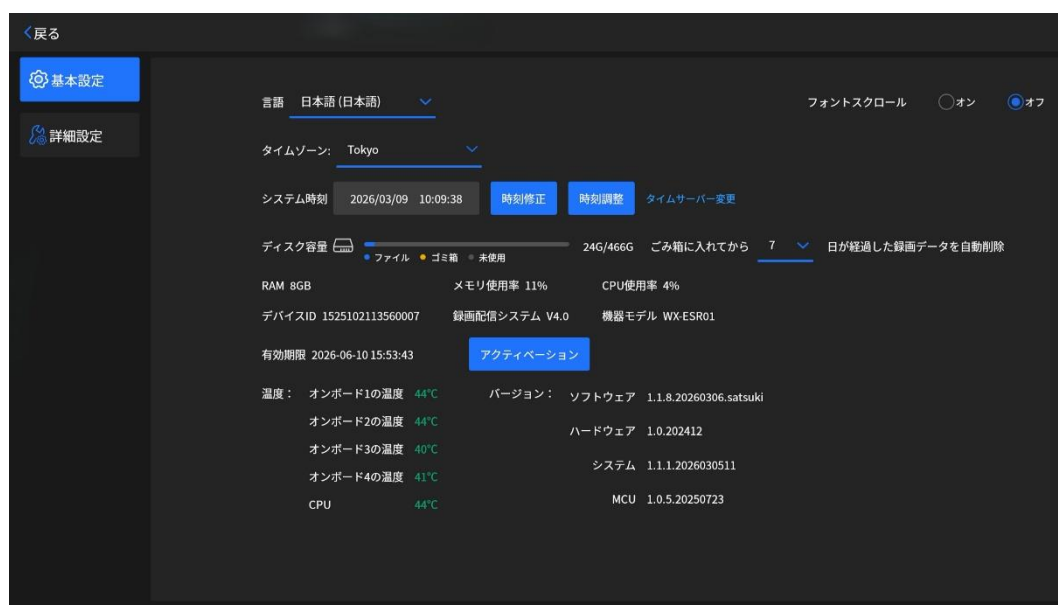
設定は基本設定、詳細設定の2つの画面に分かれています。



4.1 基本設定

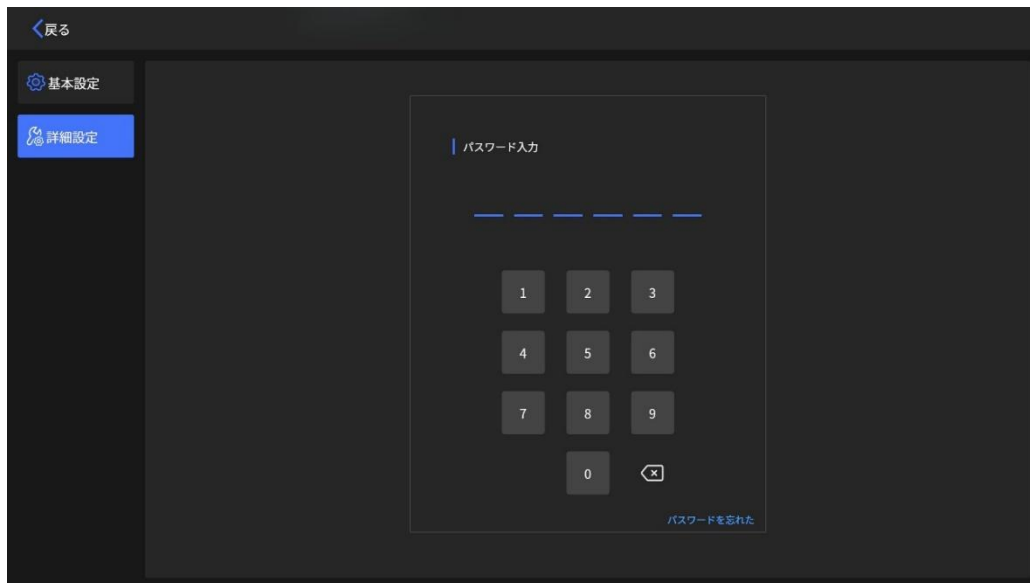
基本設定では、下表のような、本機の基本的な設定が行えます。
変更後、[保存]をクリックして、再起動してから有効になります。

言語	本機の画面の表示言語を変更したい場合に選択できます。
タイムゾーン	本機に設定されているタイムゾーンを変更する場合に選択できます。
システム時刻	設定されている時刻が表示されます。
時刻修正	手動で日時を修正できます。
時刻調整	ネットワークから日時を取得し調整します。
タイムサーバー変更	日時を取得するネットワーク上のサーバーを設定できます。
ディスク容量	本機の内蔵ストレージの使用状況を確認できます。
自動削除日数設定	削除操作でゴミ箱に送ったファイルの自動削除の待機期間を設定できます。 (初期状態は 7 日です)
本機のステータス表示	本機について以下の状態が確認できます。 (お問い合わせの際に必要な情報があります) ・RAM 容量 ・メモリ使用率 ・CPU 使用率 ・デバイス ID ・録画配信システムバージョン ・機器モデル名 ・有効期限 ・温度(オンボード1~4の温度 / CPU 温度) ・バージョン(ソフトウェア / ハードウェア / システム / MCU)
アクティベーション	操作は不要です。
フォントスクロール	本機の名メニューで、表示内容がすべて表示されない場合に、スクロールして表示するかを選択できます。



4.2 詳細設定

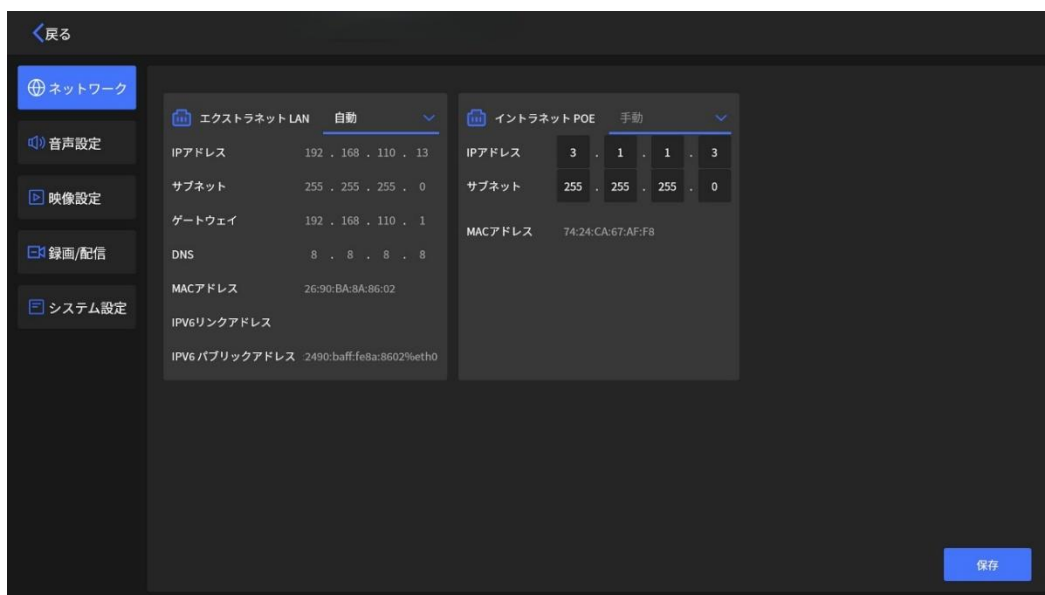
[詳細設定]をクリックすると、パスワード認証画面が表示されます。
認証を行うと詳細設定を表示します。



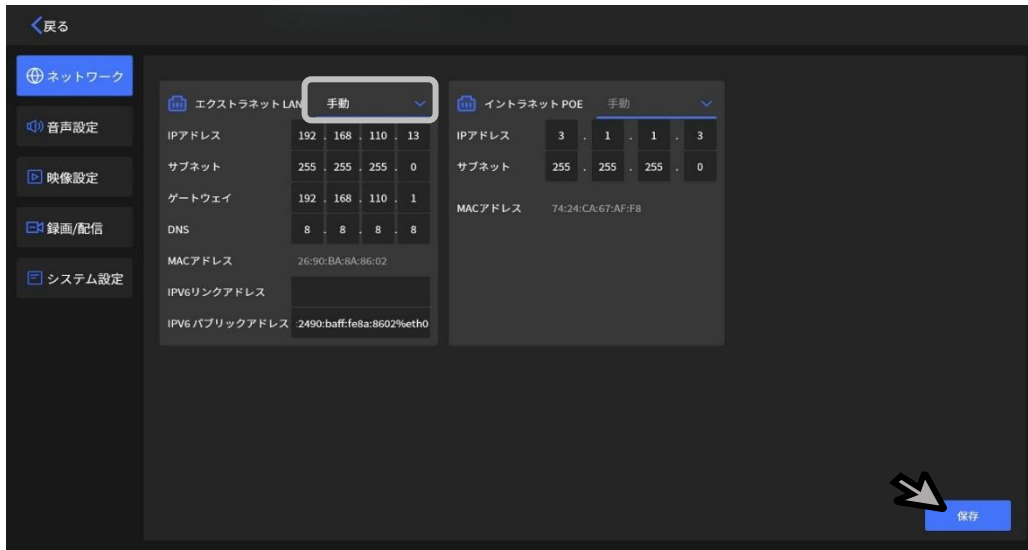
Note 初期パスワードは「000000」です。

4.2.1 ネットワーク設定

ネットワーク設定では、本機の LAN 接続の設定が行えます。
「エクストラネット LAN」が LAN 端子の設定です。
初期状態では「自動」に設定されており、LAN ケーブルが接続している場合は、自動的に IP アドレスを取得する設定になっています。



「手動」に切り替えると、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS などを変更できます。設定後は、画面右下の[保存]ボタンをクリックして有効にする必要があります。

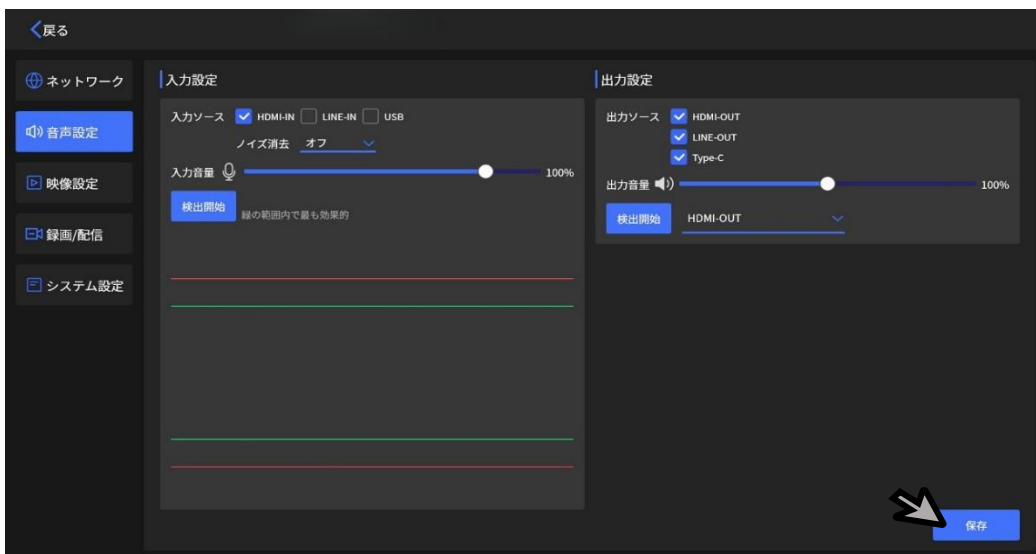


Note 「イントラネット POE」の設定は、初期状態のままご使用ください。

4.2.2 音声設定

音声設定では、「入力設定」「出力設定」について、下表のような設定が行えます。設定後は、画面右下の「保存」をクリックすると、設定が有効になります。

入力設定	入力ソース	録画/配信対象とする、入力ソースの選択が行えます。HDMI-IN、LINE-IN、USB の3つから選択できます。
	ノイズ消去	入力音声からノイズを消去するかを選択できます。
	入力音量	音量バーを調整し、入力音量を調整できます。
出力設定	検出開始/検出停止	検出を開始すると、下部画面に入力音声の波形表示を確認できます。
	出力ソース	音声の出力ソースを選択できます。HDMI-OUT、LINE-OUT、Type-C の3つから選択できます。
	出力音量	音量バーを調整し、出力音量を調整できます。
	検出開始/検出停止	選択したソースにサンプル音声を出して、音声出力のテストが行えます。



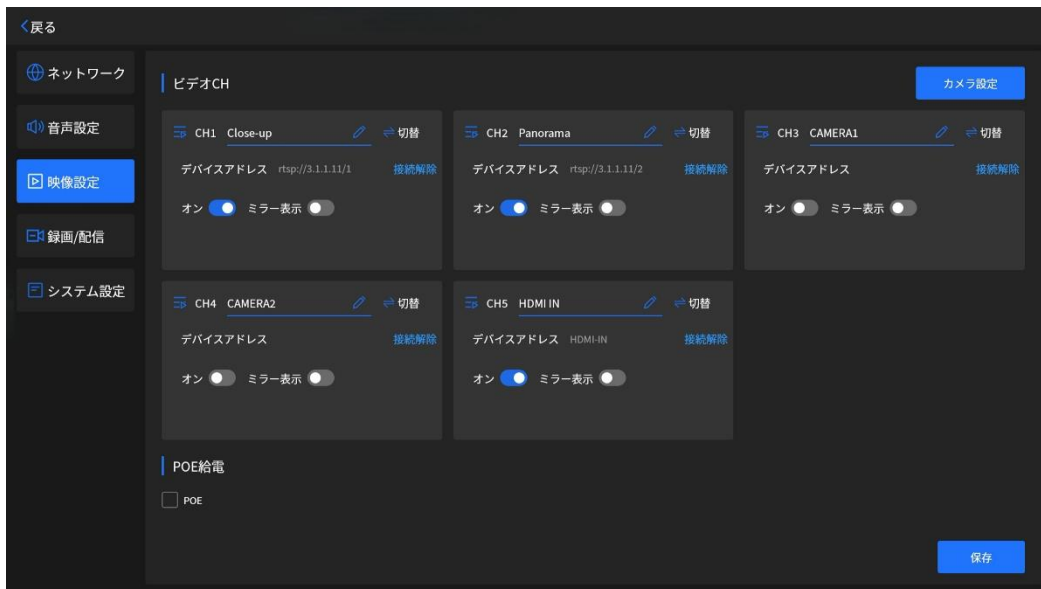
4.2.3 映像設定

映像設定では、下表のようなカメラに関する設定と、追加可能なネットワークカメラへの PoE 給電の設定が行えます。

設定後は、画面右下の「保存」をクリックすると、設定が有効になります。

*初期状態では、標準カメラは CH1 に「Close-up」として登録されており、広角カメラは CH2 に「Panorama」として登録されています。

ビデオソース名の設定	ビデオソースの名称を変更できます。
切替	チャンネル(ビデオソース)に割り当てているカメラを切り替えることができます。 *HDMI-IN は CH5 のみに割り当てできます。
デバイスアドレス / 接続解除	チャンネル(ビデオソース)に割り当てているカメラのアドレスが表示されます。 [接続解除]をクリックすると、接続を解除できます。
オン	チャンネル(ビデオソース)に割り当てているカメラのオン/オフ操作が行えます。
ミラー表示	チャンネル(ビデオソース)に割り当てているカメラの反転表示の設定が行えます。
POE 給電	PoE 端子に接続したデバイス(ネットワークカメラ)に電源供給を行うかを設定できます。

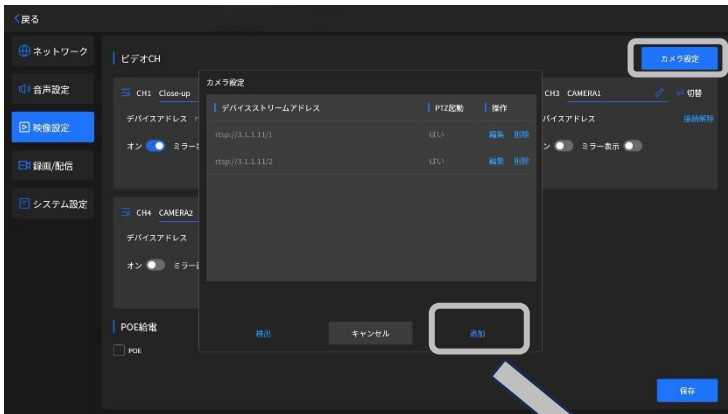


●カメラが検出されない場合は

本機内蔵のカメラ 2 種類と、追加することのできるネットワークカメラは、イントラネットで検出しています。

検出されない場合は、映像設定の右上の[カメラ設定]で、カメラ設定ウインドウを表示し、設定を行ってください。

検出	機器の検出を行います。
キャンセル	カメラ設定ウインドウを閉じます。
追加	デバイスの URL やアカウント、パスワードなどを手動で入力して、追加操作を行います。



追加

ストリームURL

アカウント

パスワード

ポート番号

ポートプロトコル VISCA ▼

制御 オン オフ

4.2.4 録画/配信

録画/配信設定では、下表のように、録画や配信の設定を行えます。
設定後は、画面右下の「保存」をクリックすると、設定が有効になります。

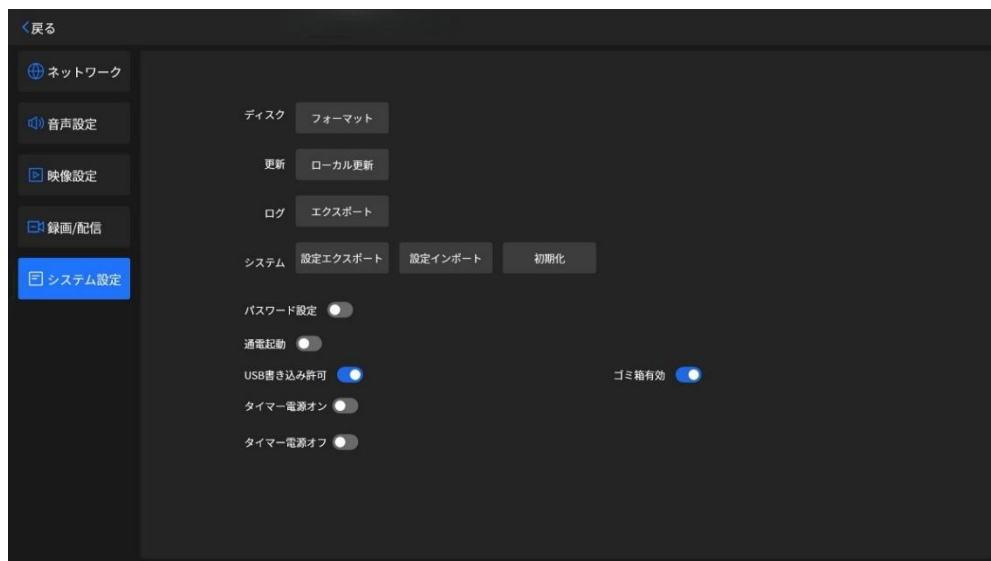
設定種別	録画設定	配信設定 -メインストリーム	リソース録画設定
設定内容	配信画面の録画の設定 です	配信の設定です	個別カメラの録画の設定 です
解像度	3840x2160 1920x1080 1280x720 960x540 720x480 352x288	1920x1080 1280x720	1920x1080 1280x720
ビットレート(Kbps)	任意設定	任意設定	任意設定
FPS	25 / 30	—	25 / 30
エンコード形式	H.264 / H.265	—	H.264 / H.265
ファイル形式	MP4 / FLV / TS	—	MP4 / FLV / TS
フレーム間隔	0.5/1/2/3/4/5/6	0.5/1/2/3/4/5/6	0.5/1/2/3/4/5/6
エンコードしない	—	—	ON / OFF



4.2.5 システム設定

システム設定では、下表のように、本機の設定が行えます。

フォーマット	本機のストレージ(ディスク)をフォーマットします。						
ローカル更新	本機のファームウェアを USB フラッシュメモリー経由で更新します。						
エクスポート	ログをエクスポートします。 USB 端子に接続した USB フラッシュメモリーに保存します。						
設定エクスポート	設定をエクスポートします。 USB 端子に接続した USB フラッシュメモリーに保存します。 *ネットワーク情報やパスワードはエクスポートされません。						
設定インポート	設定をインポートします。 USB 端子に接続した USB フラッシュメモリーから読み込みます。 読み込み後は自動的に再起動します。						
初期化	本機の初期化を行います。						
	<table border="1"> <tr> <td>ファイル削除</td> <td>本機に保存されている、録画ファイルを削除します。</td> </tr> <tr> <td>ユーザー設定リセット</td> <td>お客様の設定が、工場出荷時の状態にリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。</td> </tr> <tr> <td>映像設定リセット</td> <td>映像設定がリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。</td> </tr> </table>	ファイル削除	本機に保存されている、録画ファイルを削除します。	ユーザー設定リセット	お客様の設定が、工場出荷時の状態にリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。	映像設定リセット	映像設定がリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。
	ファイル削除	本機に保存されている、録画ファイルを削除します。					
ユーザー設定リセット	お客様の設定が、工場出荷時の状態にリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。						
映像設定リセット	映像設定がリセットされます。 *録画ファイルは初期化されません。						
パスワード設定	オンにした場合は、初期パスワードから変更することができます。 オフにした場合は、パスワードは初期状態に戻り、「000000」となります。						
通電起動	オンにした場合は、電源コネクタを接続した時に、電源ボタンを押すことなく、本機の電源が入ります。						
USB 書き込み許可	オフにした場合は、ファイル管理での録画ファイルのコピーができなくなります。 *システム設定での、ログや設定のエクスポートは引き続き行えます。						
タイマー電源オン	オンタイマーを設定できます。 設定時刻に到達すると、本機を電源オンします。						
タイマー電源オフ	オフタイマーを設定できます。 設定時刻に到達すると、10 秒間のカウントダウンを行ったあと、本機を電源オフします。						
ゴミ箱有効	オフにした場合は、ファイル管理から「ゴミ箱」モジュールが無効になります。 また、ゴミ箱に入っていたファイルも消去されます。						



困ったときには

正常に動作しない

症状	対策
機器が反応しない	本機背面のリセットボタンを押して、再起動する。
	本機の電源ボタンを6秒以上押してからボタンを放し、強制的に電源オフする。

映像入力した機器の画面がうまく表示されない

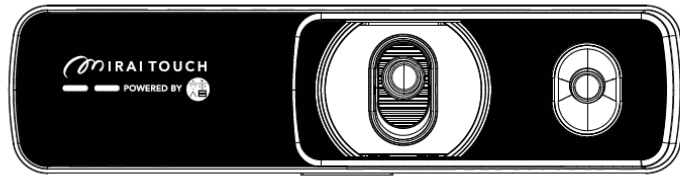
症状	対策
カメラの映像が表示されない	設定→詳細設定→映像設定で、カメラの設定を確認する。
画面に「信号なし」と表示される	ケーブルが正しく接続されているかを確認する。
	接続したケーブルと、本機の入力設定が一致しているかを確認する。
画面表示が乱れる	接続ケーブルが正しく接続されているかを確認する。
	ディスプレイが接続方式に対応していることを確認する。

音が出ない

症状	対策
画像も音声も出ない	本機の電源がオフになっていないかを確認する。
	接続ケーブルが正しく接続されているかを確認する。
	接続したケーブルと、本機の入力設定が一致しているかを確認する。
映像は出るが音が出ない (入力できない)	本機を接続しているディスプレイの音量を確認する。
	音声ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。
	設定→詳細設定→音声設定で、設定を確認する。
片方のスピーカからのみ音が出る	録画/配信画面の音量タブの設定を確認する。
	音声ケーブルが正しく接続されていることを確認する。

お手入れ方法

長くお使いいただくために定期的にお手入れをしてください。
クリーニングおよびメンテナンスの前には、感電防止のため、電源プラグを抜いておいてください。



乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

長時間使用しない場合

本機を長時間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜いてください。

Note

- ・お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品で拭くことや、殺虫剤をかけないでください。変色したり、表面の仕上げを傷めたりすることがあります。
- ・機械内部の清掃は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・レンズ部を強くこすったり固い布で拭いたりすると、表面に傷がつくおそれがあります。

仕様

モデル名		WX-ESR01
内蔵カメラ	標準カメラ	829 万画素 / 水平:43° Pan:-40°~+40° / Tilt:5°~30°
	広角カメラ	493 万画素 / 水平:110° Pan:固定 / Tilt:0°~24°
ホワイトバランス		自動、手動
内部ストレージ		512GB
入力端子	HDMI	1
	Audio	3.5mm ステレオミニ × 1
	USB	Type-A(USB3.0) × 2
出力端子	HDMI	1
	Audio	3.5mm ステレオミニ × 1
	USB	Type-C × 1 (配信確認用)
LAN 端子		RJ45(1000BASE-T) × 1
PoE 端子		PoE 対応カメラ専用端子 × 1
電源		AC アダプタ DC48V / 1.1A
外形寸法(幅×高さ×奥行) ※mm		290 × 72 × 155
取り付け穴		UNC1/4(カメラ三脚取り付け用)
重量(g)		1850

エンドユーザー使用許諾契約

1. 序章

このエンドユーザーライセンス契約(「本契約」)は、あなた(「ユーザー」または「あなた」)と Anhui Wenxiang Information Technology Co.,Ltd.(以下統一で「会社」または「私たち」、「私たちの」という)の間の、私たちの公式ルートによる使用許可のソフトウェア(「ソフトウェア」)の使用に関する法的契約です。私たちの公式ルートを通じてソフトウェアをダウンロード、インストール、アクセス、または使用することにより、あなたは本契約に拘束されることに同意したことになります。本契約に同意しない場合は、ソフトウェアをダウンロード、インストール、アクセス、または使用しないでください。

2. ライセンスの付与

私たちは当該ソフトウェアに関して、あなたに対して、私たちの製品に使用する目的で、本契約およびその他のエンドユーザーに関する契約の条件に従って、ソフトウェアにアクセスして使用するための限定的、非独占的、譲渡不可、取消可能なライセンスを付与します。

3. 制限事項

あなたは、以下を行わないこと、または他者に行わせないことに同意します：

- 私たちの製品の以外にソフトウェアを使用すること。
- 不正な第三者ソフトウェア、スクリプト、ボット、またはその他の手段を使用して、ソフトウェアを不正に操作、悪用、または操作すること。
- リバースエンジニアリング、デコンパイル、逆アセンブル、またはその他の方法でソフトウェアのソースコードを導出しようとする
- ソフトウェアを改変、変更、または派生作品を作成すること。
- ソフトウェアまたはそのコピーをレンタル、リース、貸与、販売、サブライセンス、配布、またはその他の方法で譲渡すること。
- ソフトウェア上の著作権表示やラベルを削除、変更、または隠すこと。

4. 契約終了

本契約は終了するまで有効です。あなたが本契約のいずれかの条件に違反した場合、会社からの通知なしに直ちに自動的にあなたの権利が終了します。終了時には、ソフトウェアの使用を停止し、所有または管理下にあるすべてのソフトウェアのコピーを破棄する必要があります。

5. アップデートおよび変更

私たちは、ソフトウェアおよび本契約をいつでも更新または変更することがあります。変更後もソフトウェアを使用し続けることは、これらの変更同意することを意味します。変更同意しない場合は、ソフトウェアの使用を停止し、アンインストールする必要があります。

6. 免責事項

ソフトウェアは「現状のまま」および「提供されるまま」に提供され、いかなる種類の保証もありません。適用される法律で最大限許可される範囲内で、会社はすべての保証(明示的、黙示的、または法定)を否認し、これには商品性、特定の目的への適合性、および非侵害の黙示的な保証が含まれますが、これに限定されません。

7. 責任の制限

適用される法律で最大限許可される範囲内で、会社は、ソフトウェアの使用または使用不能に起因する特別、偶発的、間接的、または結果的損害について、一切の責任を負いません。

8. 問い合わせ先

本契約に関する質問がある場合は、次の連絡先までお問い合わせください：

Email: info@wenxiang.cn

ライセンス情報

対応ソフトウェアモジュール			
名称	バージョン	ライセンス	プロジェクト URL
Linux Kernel	5.10.66	GNU General Public License v2 (GPLv2)	https://www.kernel.org/pub/linux/kernel/v5.x/linux-5.10.tar.x
Eclipse Mosquitto	2.0.17	GNU General Public License v2 またはそれ以降 (GPLv2+)	https://github.com/eclipse/mosquitto
CEF ブラウザ	4664	BSD 3-Clause License	https://bitbucket.org/chromiumembedded/cef
FFmpeg	4.4.2	GNU General Public License v2 (GPLv2)	https://github.com/FFmpeg/FFmpeg
ZLMediaKit	transcode2	MIT	https://github.com/ZLMediaKit/ZLMediaKit

Memo

アフターサービス

製品の保証について

この製品には保証書が付いています。

保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

修理を依頼される時

本書の「困ったときには」をお読みいただき、それでも直らないときは、電源コードをコンセントから抜いて、

ご購入の販売店または弊社相談窓口にご連絡ください。

大変危険ですので、ご自分で修理はしないでください。

保証期間中は

保証書の規定に従って修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理可能な製品については、ご要望により有料にて修理致します。

ご購入の販売店または弊社相談窓口にご相談ください。

修理ご依頼のときは、製品名、ご氏名、ご住所、電話番号、ご購入日、故障の内容(具体的に)をご連絡ください。

修理料金について

修理料金は、[技術料]+[部品代]+[出張料]+[輸送料]で構成されています。

商標について

- さつきおよびロゴは、さつき株式会社の日本およびその他の国における商標または登録商標です。
 - HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、米国および他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
 - QR コードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。
- そのほかの記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

お客様ご相談窓口 故障したとき・修理のご依頼など

 **0120-261-271** (フリーダイヤル)

受付時間 9:00 ~ 17:00 (月~金)

祝祭日、夏季、年末年始および弊社指定休業日を除く

さつき株式会社

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番29号

©SATSUKI CO., LTD.

Ver.1